

大会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校・職場から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 入館前2週間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。出発前に入館者全員に該当しないか確認しておくこと。
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・ 臭覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3) 「健康チェック表」「感染防止対策チェックリスト」を入館者全員が持参しているか確認すること。提出できない場合は入館できない。必ず責任者が、選手ならびに来場者の健康状態を確認し、確認欄に押印またはサインをすること。宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。
- (4) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内では、マスクをはずしてもよいが会話を控えること。招集所でははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (5) 競技終了後、更衣室で水気を取り、マスクを着用し、室内履きを履いてから移動すること。
- (6) 唾や痰をプールサイドに吐かないこと。（レース直前のスタート台付近や、サブプールでの練習時）
- (7) 食事は、選手控え場所・観覧席のみで、人との距離を保ち単独で行うこと。
- (8) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (9) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
 - ・ チーム共有のドリンクサーバー
 - ・ アイシングバス、トレーニングバイク等
 - ・ メガホン、横断幕、のぼり
 - ・ 共有で使用するストレッチマット（個人専用は持ち込み可）
 - ・ チーム共有のチューブ、バランスボール等の運動用具（個人専用は持ち込み可）
 - ・ 練習時のパドル・コード類

ジャパンオープン（50m）二次要項

公益財団法人 日本水泳連盟
実行委員長 鈴木 浩二

1 来場方法について

(1) 徒歩での来場

①辰巳駅から選手入場口までのルート

- ・辰巳駅から地上に出て歩道橋を渡り、桜並木あるいは歩道を辰巳水泳場に向かって進む。
- ・コンビニエンスストアを左折し、歩道をアクアティクスセンターに向かって進み、第4ゲートから入場する。

注意：三ツ目通りから辰巳の海浜公園を横断するルートからは、入場できない。

②新木場駅から選手入場口までのルート

- ・辰巳水泳場の前を通過し、横断歩道を渡り、コンビニエンスストアを右折しアクアティクスセンターに向かって進み、第4ゲートから入場する。

③潮見駅から選手入場口までのルート

- ・駅からアクアティクスセンターに向かい漣橋（さざなみばし）を渡る。
- ・アクアティクスセンター北側の交差点を横断し、アクアティクスセンター側の歩道を進み、第4ゲートから入場する。（第3ゲートは報道用のため入場できない）

(2) 車両での来場

- ①チームバス・ホテルバスを利用する場合は、バス乗降場所の「利用許可証」を事前申請すること。
- ②バスは、アクアティクスセンター北側から右折し、第4ゲートから入場して敷地内を左回りし、アクアティクスセンター西側で乗降すること。周辺道路での乗降、指定駐車場で乗降は禁止する。
- ③自家用車・タクシー等を利用する場合は、仮設駐車場で乗降すること。周辺道路での乗降は禁止する。

2 公式練習日について

(1) 日程

2月3日（水）11：00～18：00

(2) 「健康チェック表」・「感染防止対策チェックリスト」の提出について

- ①日水連ホームページからダウンロードした「健康チェック表」「感染防止対策チェックリスト」に、事前に必要事項を記入すること。「健康チェック表」は、公式練習日を含め毎日入場時に提出、「感染防止対策チェックリスト」は、来場初日のみ提出すること。
- ②公式練習日、大会期間中とも、外出後および決勝競技時の再入場の際は、入場口での検温を行うが、上記の用紙の提出は必要ない。
- ③健康チェック表の体温・体調については、入場2日前、1日前、当日の3日分を記載すること。
- ④回収した「健康チェック表」は返却しないので、記載内容を写真等で保管すること。

(3) 選手受付・ADカード（選手・付き添い）について

2月3日（水）11時から選手受付を開始し、ADカードの配布、監督者会議資料等を配布する。ADカードの枚数制限については、大会ホームページを確認すること。ADカードは、選手受付時に配布するので、事前に申請を完了すること。有償ADカードの払い戻しは、インフォメーションデスクで行う。

(4) 監督者会議

15：00～（東京アクアティクスセンター：観覧席）

(5) 公式スタート練習

公式練習日・大会当日とも行わない。

3 公式練習日（2月3日）以降の館の使用について

- (1) サブプールの選手控え場所については、感染症防止のため、大会当日出場する選手のみ使用とする。
- (2) 選手席（別紙参照）は、間隔を保って使用すること。（テーピングをした座席は着席しないこと）
- (3) 荷物は、入館日から2月7日まで、サブプールの選手控え場所に置くことができる。
- (4) マッサージベッドは、入館日から2月7日まで、2階エントランスのマッサージエリアに、1チームにつき1台置くことができる。
- (5) 更衣は、メインプール更衣室を使用し、サブプール更衣室はサブプール側のトイレのみ使用することができる。

(6) 更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカーは使用できない。更衣室を控え場所としたり、食事をすることはできない。

4 大会日の入場時間について

大会日 7:20~11:30 の入場は、大会当日に出場する選手のみとし、その他の選手は、11:30~の入場とする。この入場制限については、入口で A/D 確認を行う。感染予防のため、11:30 以降に入場した選手の食事は、観覧席で単独でとること。

5 参加状況<1月17日現在>

参加数団体 246 参加選手 548 名 (男子 299 名・女子 249 名)
種目数 1,000 種目 (男子 518 種目・女子 482 種目)

6 日程

日 時	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
2月3日(水)	公式練習日	11:00	練習時間 11:00 ~ 18:00				18:30
2月4日(木)	1日目	7:20	9:30	12:15	16:00	17:15	18:00
2月5日(金)	2日目	7:20	9:30	11:50	16:00	17:40	18:20
2月6日(土)	3日目	7:20	9:30	11:35	15:00	16:45	17:15
2月7日(日)	4日目	7:20	9:30	12:35	15:00	17:05	17:50

7 プログラム

4日間の予選スタートリストは、インフォメーションデスクで1部500円で販売する。

8 棄権の届け出

届け出用紙に記入し、予選は当該競技当日の予選競技開始 20 分前 (9:10) までにリゾリューションデスクに届け出ること。決勝を棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内に、棄権料 3,000 円を添えてリゾリューションデスクに届け出ること。(無断で棄権した場合は、罰金 3,000 円を徴収する)

9 フラッシュインタビュー

決勝競技の優勝者は、各競技終了後に、テレビ朝日によるフラッシュインタビューを行う。

10 取材について

(1) 予選競技

予選競技でのインタビューは行わない。

(2) 決勝競技

決勝競技後、インタビューエリアでインタビューを行う。

11 表彰式

(1) 表彰式は行わない。ただし、上位 3 名については、フラッシュインタビュー後に、インタビューボードの前で写真撮影を行う。

(2) 賞状の贈呈、IDカードによる記録証の発行は、インフォメーションデスクで行う。

12 ドーピングコントロール同意書

大会当日 18 歳未満の参加者は、保護者(親権者)の同意書を必要とする。

13 テレビ放映およびインターネット配信

(1) テレビ放送予定

テレビ朝日 C S 2・ABEMA で、全決勝レースを生中継

(2) 全日の予選競技を、YouTube にて LIVE 配信する。

14 競技結果

競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。

(1) S E I K O 競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp/>)

(2) 日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://sp.j-swim.jp/>)

連絡事項

その他資料は、整いしだい公開いたしますので、引き続きホームページを確認してください。